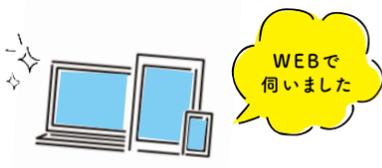


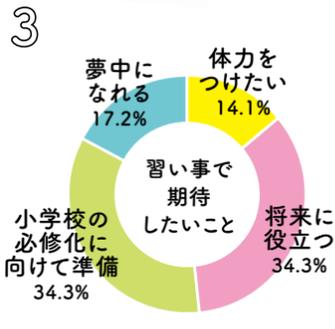
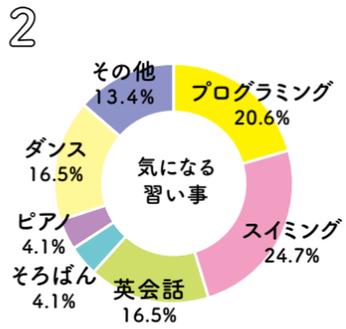
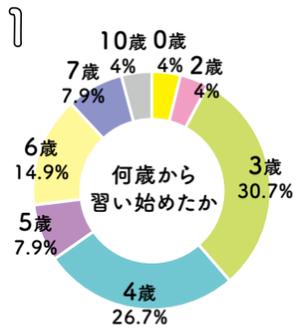
「暮らし」も「学び」も親子で楽しむ



子どもの「習い事」アンケート



[2020年12月~2021年1月 CityLife調べ]



先輩ママ&卒業生にインタビュー 気になる子どもの習い事



「子どもの将来のために」と習い事をさせている、考えている親御さんは多いのではないのでしょうか。今月号では読者アンケートを交えながら、専門家に習い事の傾向についてお聞きしました。さらに先輩ママ&卒業生にインタビューを行い、保護者目線からの情報も紹介していきます。



この方に聞きました
家庭教育協会「子育て親育ち」代表
田宮 由美さん

小学校教諭・幼稚園教諭・保育士の資格をもつ。幼児教室指導者、公立幼稚園、小学校での勤務を経て、執筆を中心に講演、個別教室等、幅広く活動中。書籍「子どもの能力を決める0歳から9歳までの育て方」(KADOKAWA出版)発売中。

早期化する子どもの習い事

「最近では幼少期のうちから様々な体験をする、早期教育」を考える方も増えています」と田宮さん。上記のアンケート結果(グラフ①)でも、3〜4歳で習い事を始めたという方が50%を超えている。「少子化により、子どもへの期待値が上がっています。また教育改革で、以前より求められる能力が高くなったのも影響されているんじゃないでしょうか」。早くから子どもの可能性を広げられるというメリットもあるが、やみくもにやらせればいい訳ではなく、親が見極めるべきポイントは押さえてほしい。

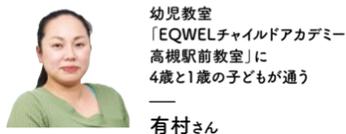
子どもと向き合うことで やりたい習い事が見えてくる

気になる習い事では人気のスィミング、英会話以外にダンスやプログラミングなどが注目されている(グラフ②)。また、習い事で期待したいことでは必修化に向けて準備をしておきたいという意見が3割を超える結果に(グラフ③)。「英語やプログラミングが小学校で教科化されたことで、習わせたいという声もよく聞きます。習い事に行く前に、嬉しそうにしているか、習ったことを嬉しそうに話してくれるなど、本当に習いたいと思っているのか見極めることが大事です」。

2〜3歳は親の真似をする、模倣期、といわれている。「親がしていることを自然と真似をするので、それをきっかけに興味をもつ場合もあります」。5〜6歳になると、しっかりとコミュニケーションがとれる年齢に。「一緒にテレビで観る、一緒にやってみるなど声掛けをするといでしょう」。まずは家庭で興味をもってもらえるような働きかけをしていくことが重要だ。始めたものの「辞めたい」という場合は「すぐに辞めさせるといった、辞めさせたい、ネガティブな考え方をしてしまうなど、将来の人格形成に影響が与える可能性があります。理由を聞いて、解決できるものは解決しましょう」と話す。「行き帰りが寒い」「お友達とケンカした」など子どもには子どもの悩みがあるもの。解決して1カ月ほど様子を見たら、また楽しんでる場合もある。どうしても続けるのが無理な場合は、「ピアノの発表会が終わったら」「スィミングでクローリングができるようになったら」と目標を決めて達成すれば辞めることがおすすすめという。

先輩ママ&卒業生にインタビュー

身についたこと、成長したことなど「これが聞きたかった」というような情報を教えてもらいました。リアルな声は習い事選びの参考になるはず。



幼児教室「EQWELチャイルドアカデミー 高槻駅前教室」に4歳と1歳の子どもが通う
有村さん

月齢に合わせたアプローチで 子どもの自信も育まれる

バラエティ豊富な教材とプログラムなので、短時間にたくさんのお話を飽きずに学べているのが魅力的です。1歳頃、2歳、3歳と月齢によってプログラムが違います。その時期ごとの成長がみとれます。先生達からよく褒めてもらえるので、子どもも自信をつけているようです。

記事のつづきは
右記QRコードへ



リトルプレ・プレスクール「スマイルキッズ」に4歳と2歳の子どもが通う
谷垣さん

のびのびできる環境で 子どもたちの成長を実感

特にエデュタイムの「知育」で、子どもたちの成長を実感しています。初めての子育てで不安だった時も、先生達は母子ともに、しっかりと目配り・気遣いをしてくれて本当に頼りになりました。ほかの習い事では泣くことがあっても、ここでは大丈夫。子どもたちがのびのび学んでいるので安心して通っています。

記事のつづきは
右記QRコードへ



学習塾「め塾」に通っていた
井上くん
現・大阪大学2年生

厳しくも思いやりのある 指導で、自然と学力向上

小学5年生の3学期から、高校を卒業するまで通塾しました。小・中・高いずれの時期も勉強を教わったというよりは「自分で考える習慣」を植え付けてもらったという印象です。おかげさまで理解力が身につく、勉強はもちろん日々の生活、人間関係においても役立っていると感じています。

記事のつづきは
右記QRコードへ



学習教室「学研教室」に小学6年生の子どもが通う
林原さん

わからないことも 自分で調べるように

小6の娘は、3歳から学研教室に通っています。学研の教材は子どもたちが自分で考えて答えを導き出せる工夫がたくさんあるので、日々学ぶうちに自学自習力を身につけられたと思います。わからないことも自分で調べて、理解している姿をみると頼もしく感じます。

記事のつづきは
右記QRコードへ

